

平成 19 年（2007 年）の摩周の火山活動

札幌管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○ 2007 年の活動概況

・火口や噴気の状況（図 1～2）

3 月 1 日、7 月 3 日、8 月 20 日に北海道開発局の協力を得て上空からの観測を実施しました。カムイヌプリ付近では噴気は確認されず、これまでと比べて特に変化はありませんでした。

・地震活動

2007 年 7 月 13 日～2007 年 11 月 7 日にかけて 3 地点(図 3 中の+)に地震計を設置しましたが、この期間に発生した火山性地震の発生回数は 3 回で、地震活動は低調に推移しました。

○ 2007 年の噴火予報及び噴火警報の発表状況

発表日時	噴火警報または噴火予報	活動状況及び予報警報事項
12 月 1 日 10 時 20 分	噴火予報（平常）	火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られない。

注) 平成 19 年 12 月 1 日より噴火警報及び噴火予報の発表を開始し、それに伴い従来の緊急火山情報、臨時火山情報及び火山観測情報は廃止しました。摩周では、2007 年に火山情報の発表はありませんでした。



図 1 摩周 カムイヌプリの状況

(2007 年 8 月 20 日 図 2 矢印方向から撮影)

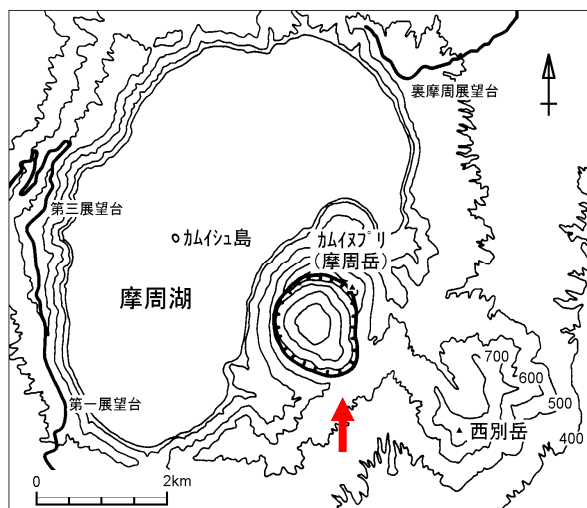


図 2 摩周 周辺図

この資料は札幌管区気象台のホームページ (<http://www.sapporo-jma.go.jp>) や気象庁のホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

※資料は気象庁のほか、北海道大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図については、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50000（地図画像）』を複製しています（承認番号 平 17 総複、第 650 号）。

＜参考＞ 摩周における地震活動

摩周周辺では、広域ネット地震観測網により時折地震活動の活発化が捉えられており、最近では 2003 年に一時的に地震が増加しましたが、2007 年の地震活動は低調に推移しました。

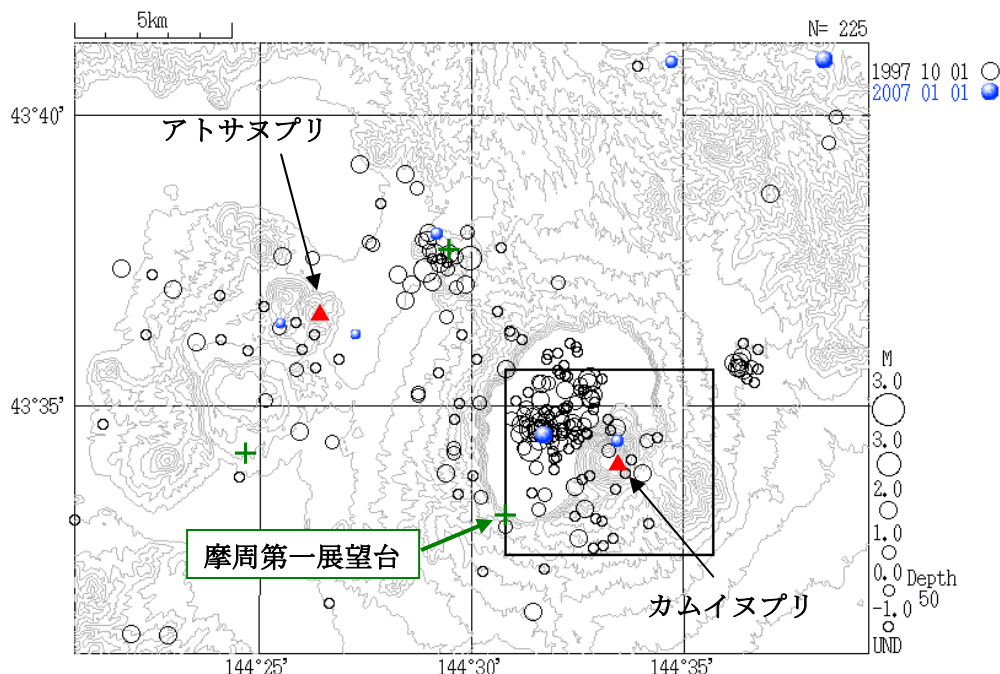


図 3 ※ 摩周 広域ネットによる摩周周辺の地震活動
(○ : 1997 年～2006 年の震央、● : 2007 年の震央)

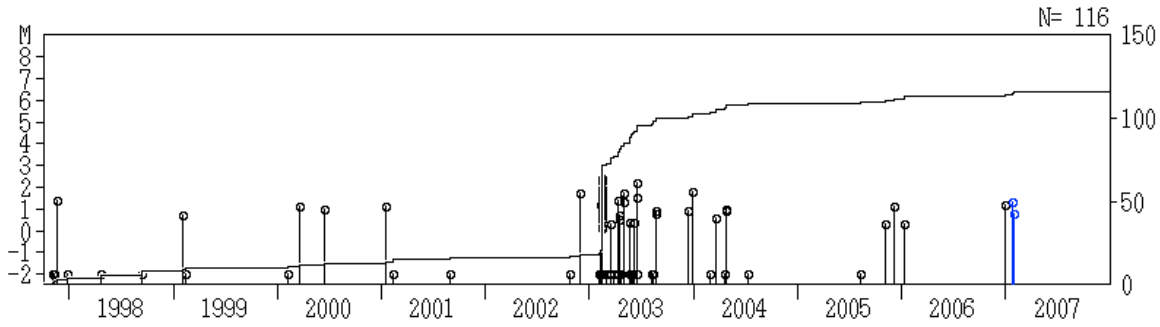


図 4 ※ 摩周 広域ネットによる図 3 の口区域内の地震
地震活動経過図（規模別）及び回数積算（1997 年～2007 年）